

# ボールの特性レポート BALL REPORT



ボール名 <b>パーフェクト・リアリティ</b>	投球者 <b>徳江 和則</b>	センター <b>平和島スターボウル</b>
RG <b>2.480</b>	△RG <b>0.054</b>	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール：パーフェクト・リアリティ**

フレアーの幅  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ

PAPからピンとの距離  インチ

番

研磨剤

**比較対照ボール：バイキング**

フレアーの幅  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ

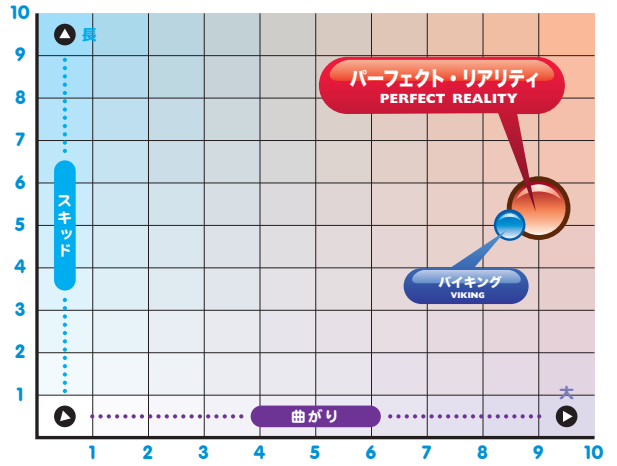
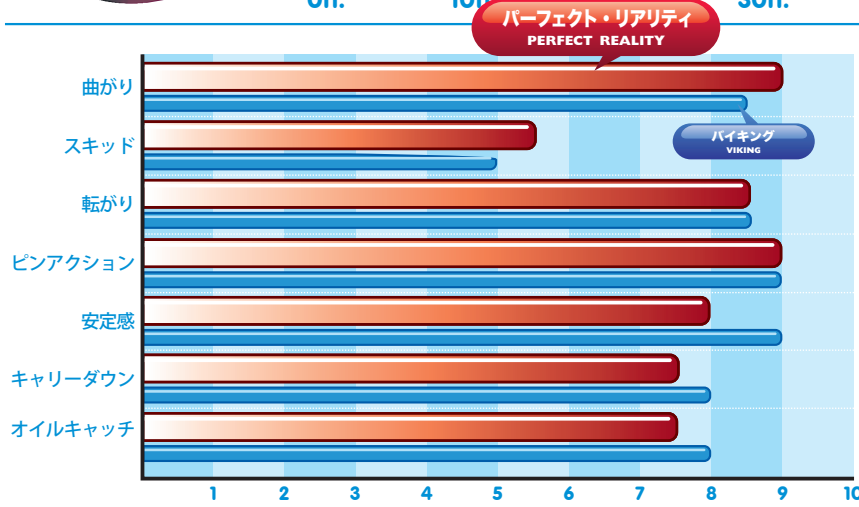
PAPからピンとの距離  インチ

番

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



## ボールの評価

900GLOBALが送り出す新たな戦略モデル「パーフェクト・リアリティ」は、過去に埋もれた名作を現代的に再構築した、いわば“再定義されたリアリティ”と言えるでしょう。

本作最大の特徴は、かつて限定モデルとして登場したS84ハイブリッドカバーの復活にあります。ナノ成分と非ナノ成分を融合させたこのカバーは、オイル上での確かなグリップ性能を確保しながらも、過度な早期ロールを抑制し、適度な走りを実現しています。さらに従来の4Kファストフィニッシュから「パワーエッジ」仕上げへと変更されたことで、スキッド性能を保ちながらバックエンドでの力強いリアクションを強化させています。

内部コアには、リアリティシリーズで高い評価を得てきたディスターバンスコアをベースに、AIアウターコア技術を組み合わせた「ディスターバンス A.I. コア」を採用。この進化により、単なる転がりの強さに留まらず、インパクト時のエネルギー伝達効率が向上し、特にポケットヒットにおいてもキャリアパワーの底上げが図られています。数値的にも5~6%のキャリア向上が示す通り、実戦におけるスコアメイク性能は明確に強化されていると言えます。

また、このコアの特徴である“スクートイド形状”に由来する非対称特有の鋭角的な動きは健在でありながら、AI技術によってその挙動はより安定志向へとチューニングされています。これにより、ミッドレーンでのプレを抑えつつ、軸移動のメリハリが際立つ、コントロール性と爆発力を両立した軌道を描きます。

過去作「リアリティ・チェック」が持っていたポテンシャルを最大限に引き出しつつ、市場で課題とされた仕上げの部分刷新した本作は、単なるリメイクに留まらない完成度に到達しています。レーン中盤の安定感を軸にしながらも、バックエンドでしっかりと差を生み出すこの性能は、幅広いコンディションに対応可能であり、競技志向のボウラーにとって信頼できる主力球となり得るでしょう。

## 特記事項

**「走り」と「キャッチ」、そして「ピンアクション」の三要素を高次元で融合させたパーフェクト・リアリティは、リアリティ・チェックのエネルギー伝達を一から見直し、単なるリメイクに留まることない完成度の高い仕上がります。**